

令和2年度 新型コロナウイルス感染症 対策関連経費



■決算額合計

41億749万円

このページでは、市が令和2年度に支出した予算のうち、新型コロナウイルス感染症に関する事業をご報告します。これらの事業は、国や県からの補助金・交付金を活用して行われました。

■主な実施事業

感染対策

▶サーマルカメラ導入事業 / 2,189万円

市内公共施設、小・中学校、観光施設にサーマルカメラとテレビモニターを導入しました。



▶市内事業所クラスター感染予防対策事業 / 3,671万円

感染予防設備を設置した事業所に対し、経費の3/4を補助しました。

▶市民マスク配布事業 / 1,936万円

市内事業者にマスク製造を委託し、市民1人あたり2枚のマスクを配布しました。

生活支援

▶特別定額給付金 / 30億9,366万円

市民1人あたり10万円を支給しました。

▶すこやか子育て特別給付金 / 1,580万円

特別定額給付金の対象外となる令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子どもに対し、給付金10万円を支給しました。



▶子育て世帯への臨時特別給付金 / 3,540万円

児童手当受給世帯に対し、児童1人あたり1万円を支給しました。

経済対策

▶プレミアム飲食・交通券発行事業 / 2,739万円

飲食店・タクシー・運送代行業で使用できるプレミアム付き飲食・交通券を発行しました。



▶市内事業者緊急支援事業 / 4,150万円

収入が3割以上減少した事業者に対し、給付金を交付しました。

教育支援

▶小・中学校タブレット型パソコン整備事業 / 9,999万円

遠隔・オンライン学習の環境整備に向けて、児童生徒と教員用タブレット端末を購入しました。

▶学校給食費無償化事業 / 8,890万円

令和2年6月から令和3年3月までの小中学校給食費を無償化しました。



[問合せ] 企画財政課 財政係 ☎44-1111 (内線 1432)



スマートフォンアプリや
パソコンで
手軽に広報紙が読める！

アプリ



WEB

